上越市立高志小学校学校だより No.1543

令和3年度 No.11

令和4年3月18日

## 力花の輝き

<教育目標> 喜んで登校し、

生き生きと学ぶ子ども

〒943-0805 上越市木田 3-1-2 5 TEL 025-523-3858 FAX 025-525-7188 E-mail takashi@jorne.or.jp

## ありがとうございました

校長 遠藤和英

令和3年度の高志小学校も、残すところ数日となりました。今年度も新型感染症は収束せず、年間を通じて新型コロナ感染症への対応に迫られる1年でした。しかし、昨年度からの対応を参考に、必要な教育活動の方法を工夫しながら実施してきました。

1学期は、水泳授業を実施することができました。人数の制約等がありましたので、以前より少ない時間でしたが、子どもたちは2年ぶりに水の中で体が浮く・泳ぐ感覚を味わっていました。また、7月には校内音楽会を実施し、子どもたちが楽しみながら音楽に親しんでいる姿を保護者の皆様に見ていただくことができました。この他にも、活動を工夫し、5年生の自然教室、全校なかよしウォークなども実施しました。

2 学期は、運動会、修学旅行なども、考えられる感染症対策を講じた上で実施することができました。特に運動会は、今年度から導入された iPad を活用してダンスや応援を個人で練習するなど、全体で集まる練習を限りなく少なくして当日を迎えました。それでも、集団で運動することの楽しさを味わう、ルールを守って集団の一員として行動をする等の運動会の目標を果たすことができました。昨年に続き半日の運動会でしたが、実施時期は検討を必要とするものの、この開催方法を今後のスタンダードにしていきたいと考えています。

そして3学期。高志小学校も新型感染症の影響を受け、2回の臨時休業をせざるをえない状況となりました。学年を超えた感染を防ぐため、休み時間の体育館の利用、水飲み場やトイレの場所を学年ごとに指定する、水筒を持参するなど、子どもたちにも、そして保護者の皆様にもご負担をおかけしました。そんな中でも、職員は、どうしたら教育活動を止めないで実施できるかを考えてきました。子どもたちもそれに応えてくれました。特に、6年生を送る会では、5年生を中心にiPad等を活用し、全員が集まらなくても心温まる会を実施しました。子どもたちの対応力に脱帽です。

年間を振り返ると、校内に笑顔や明るく挨拶する姿が数多く見られた年でした。これは、6年生の影響が大きいです。ひまわり学年の子どもたちは、友達と仲良く過ごす姿、明るく挨拶する姿など、校内のあらゆる場面で他学年の手本となる姿を自然と示してくれました。感謝しています。

予定どおりにいかなかった1年間、保護者の皆様にはどのように映ったでしょうか。今年度も授業参観、各種PTA活動、学年PTCなど、計画どおりに進まないことが多く、ご不満を感じた方もいることでしょう。本当にご迷惑をおかけしました。にもかかわらず、たくさんのご理解とご協力をいただきました。ありがとうございました。

さて、最後の行事である卒業式は、今年度も6年生、保護者、教職員で実施することにいたしました。全校で6年生を送り出すことはできません。終業式も校内放送で行います。ただ、卒業式前日に卒業セレモニーという形で、最後に1回だけ全校で集まる機会を短時間で設けます。きっと子どもたちはそれぞれ成長している姿を見せてくれると期待しています。

今年度も、高志小学校の子どもたち、職員を温かく見守っていただき感謝いたします。

高志小学校ABCD A:あたい前のことを B:ばかにしないで C:ちゃんとできる人が D:できる人(すごい人)